

2015年度以降のライブラリーサイエンス専攻修士課程入試における「英語」科目の取り扱いについて

1. 英語科目の審査において、英語資格試験 (TOEIC また TOEFL) のスコアを利用する。
2. TOEIC 公開テスト、または TOEFL iBT あるいは TOEFL PBT のいずれかを事前に受験しておくこと。スコア証明書とは、TOEIC の Official Score Certificate (公式認定書) または TOEFL の Examinee Score Report を指す。
3. TOEIC の Official Score Report は認めない。TOEIC Speaking and Writing、TOEIC Bridge の公式認定書のスコアは認めない。また、TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL IPT などの団体受験制度による成績は無効とする。
4. 出願時に TOEIC または TOEFL のスコア証明書 (コピー) を提出することとする。
5. 審査日にスコア証明書 (オリジナル) を持参すること。なお、その際、出願時により新しい証明書 (オリジナル) を持参してもよい。
6. TOEIC および TOEFL のスコア証明書の有効期限は、本学府の試験日より過去 2 年間とする。
7. スコア証明書を提出できない場合は、工学部等教務課統合新領域係へ相談すること。